

編集・発行
大阪府立刀根山支援学校 PTA
本校教育部・訪問教育部
・06-6853-0200
大阪精神医療センター分教室
・072-847-6951
大阪大学医学部附属病院分教室
・06-6876-5229
関西医科大学総合医療センター分教室
・06-6995-5215
関西医科大学附属病院分教室
・072-845-7033
<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/>

教頭 高原 浩徳

今年も一年が終わろうとしています。歳をとるにつれて、月日の過ぎ去る早さを感じるようになりました。児童生徒の皆さんにとって一年は、長く感じるのではないのでしょうか。病院に入院している皆さんやご家族にとっては、良い事ばかりでなく、苦しい事、泣きたくなる事の多い一年であったかもしれません。新しい年が児童生徒、ご家族の皆様にとって良い事の多い、笑顔が増えるような一年となりますことを職員一同、願っております。

【学校運営協議会報告】

令和5年度第1回学校運営協議会（6/20）において、学校運営協議委員から会長に井村 修、副会長に山田 亨が選出されました。高河原校長より「令和5年度学校経営計画及び学校評価」、各部署より運営状況についての報告・連絡がありました。第2回（11/20）では、校長職務代理者である高原教頭より経営計画等の進捗状況及び、各位への学校教育自己診断票についての報告・連絡がありました。

【ロボプロ】

ロボットプログラミング選手権大会の近畿・東海・北陸地区大会に本校高等部の生徒1名と国立循環器病研究センターに入院する小学生2名が1つのチームとして出場しました。出場する3名は事前にオンラインで交流を行い、チーム名やチームロゴの決定、それぞれが作ったプログラムを紹介して作戦を立てるなど準備を行いました。大会はどの試合も接戦になりましたが、5位で全国大会への出場を決めました。全国大会は令和6年2月1日（木）に行われます。引き続き、熱い応援をお願いします。



【滝井セミナー】

今年で17回目を迎える滝井セミナーを、三年ぶりに集合開催で実施することができました。集合開催での二日間に加え、オンデマンド配信も実施しました。セミナー会場への参加者とオンデマンド配信視聴者数を合わせ、約400名の先生方にご参加いただきました。あらためて、当セミナーへのニーズの高さを伺うことができました。

今年度は、2日間の両日に「起立性調節障害への理解と対応」後に、1日目は「摂食障害の理解と対応」、2日目は「発達障害の理解と対応」をテーマに関西医科大学総合医療センターの医師である先生方にご講演していただきました。

セミナー当日の会場では、講演後に行われた質疑応答においても、参加者から積極的に質問が挙がっていました。各講師との質疑応答を通して、さらに講演内容について理解を深めることができましたと考えます。今後も、医療と教育が連携し、ニーズのあるセミナーの実施を継続していきたいと思います。

本校訪問教育部

☆☆パソコン交流会☆☆



7月8日（土）、本校教育部の高等部の生徒1名と大阪府立刀根山高等学校の生徒1名が講師となり、パソコン交流会「高校生による第3回プログラミング教室」を開催しました。小学生、中学生、高校生、大学生、卒業生、他の支援学校生、保護者、他校の教職員、教育委員会、企業関係者など、多種多様な方々に参加していただきました。プログラミング初心者の方も、自分でゲームを作ることができて大盛況の一日でした。



☆☆校外学習☆☆

10月30日（月）の校外学習は、福祉タクシーに乗って、C I L 豊中、蛍池図書館、豊中市役所に行きました。C I L 豊中では大岩さんと渡辺さんから、訪問介護についてのお話をお聞きました。大岩さんの最初のヘルパーであった渡辺さんは、その当時の事や24時間体制でヘルパーさんを組む大変さを教えてくださいました。

図書館では館内を見学した後、デジタル図書館について教えていただきました。スマホやパソコンで、本が借りられることが分かりました。

市役所の障がい福祉課では、卒業後にどんな制度が利用できるのか、申請方法などを学習しました。市役所に行かなくても、電話でも相談できることを聞きました。

帰りは、商店街を歩き、岡町駅から福祉タクシーに乗りました。商店街は坂が多く、店の入り口に段差がある等、転倒の危険性を感じました。卒業後の自立生活に向け、必要なことをたくさん学ぶことができました。

【ボバース】

2学期から集団での自立活動が再開しました。体操や絵本の読み聞かせ、ボールを使ったゲームなど、様々な活動に取り組んでいます。体操では、『アブラカタブラ〜♪』の歌詞やリズムに合わせて、腕や肩を動かしました。だんだん速くなる音楽に「わー！」と大慌てになりながら、みんな楽しく体を動かしていました。大型絵本の『はらぺこあおむし』や『おおきなかぶ』などの読み聞かせでは、一緒に歌を歌ったり、かぶを引っ張る掛け声をしたりと、みんなでお話を楽しみました。輪になって並び、音楽が鳴っている間にボールを渡していくボール渡しゲームも、毎日大盛り上がりです。



【国循】

9月26日（火）に外国語講師 Ann 先生による国際交流会が行われました。国立循環器病研究センターの小学生2名と中学生1名に加えて、北野病院、北海道大学附属ひまわり分教室、市立札幌山の手支援学校の皆さんと一緒にオンラインで交流をしました。Ann 先生の出身国であるケニアについて、気候や食べ物、スワヒリ語など、いろいろな話を聞くことができました。Ann 先生への質問タイムなどもあり、楽しい国際交流の時間となりました。



10月19日（木）に、長崎県杵岐市にある工房アオトミドリの方々とオンラインで交流を行いました。「SDGsを学ぼう」ということで、貝殻やシーグラスを使って万華鏡を作りました。綺麗な浜辺で自分たちが見つけた貝殻やシーグラスを、ボランティアの方が拾ってくださいました。それを使って後日、万華鏡を完成させました。



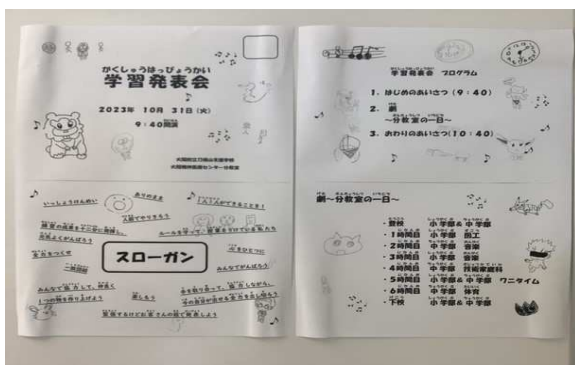
大阪精神医療センター分教室 (精 神)

☆学習発表会☆



10月31日(火)に学習発表会がありました。今年度は、「分教室の一日」というテーマで演劇を行いました。児童生徒で話し合いを行い、演劇の内容と役割を決定しました。小学部は、1時間目「図工」、3時間目「音楽」の発表を行いました。中学部は、2時間目「音楽」、4時間目「技術・家庭科」、6時間目「体育」の発表を行いました。登下校と5時間目「わにタイム」は、小・中学部合同で発表を行いました。また当日配付のプログラムの挿絵や看板は、自立活動の時間や「美術」、「図工」の時間で作成しました。

今年度のスローガンは、子どもたちが考えた14のスローガン全てが採用されています。学習発表会当日は、14のスローガンを全員で群読しました。



☆クラブ活動☆

毎週火曜日6時間目には、小学部5・6年生と中学部合同でクラブ活動を行っています。子どもたちが話し合い、美術部やバドミントン部、ダンス部、音楽部、ボードゲーム部、園芸部の6つのクラブができました。各部員と担当教員で計画を立てながら活動をしています。

大阪大学医学部附属病院分教室 (阪 大)

ギャラリー作品展示



10月末から約2か月間、病院1階の展示スペースに、児童生徒の作品が展示されました。図工や美術の授業で作った作品や書写での作品は、好きなものが表現されている作品や季節が感じられる作品等があります。多くの方がギャラリーに立ち寄り、子どもたちの作品を鑑賞していました。

国際学習 (T-NET)

10月6日(金)に、Ann先生が来られました。ケニアの国の色々なあいさつ表現を学びました。小学部では、ケニアの伝統料理や伝統衣装を3択の中から当てるゲームをしました。また、先生が好きな動物やフルーツ、乗り物についてのクイズもありました。中学部では、先生と一緒に教科書を音読したり、生徒が考えた英語でのクイズ大会を行ったりしました。



学習発表会



11月10日(金)に、学習発表会を行いました。小学部では、毎日取り組んでいる朝の会のニュースから、それぞれ興味を持ったニュースについて詳しく調べまとめたスライドを使って、一人ずつ発表しました。中学部では、国際学習の様子やフィンガーダンス、キーボードや鉄琴での合奏を披露しました。最後は、小・中学部合同で「Believe」を歌いました。たくさんの人を前に緊張していましたが、落ち着いて日頃の学習成果を発表することができました。



関西医科大学総合医療センター分教室 (滝 井)

☀ 最近の分教室の様子 ☀

「T-NET」では、ケニア出身の Ann 先生が来校されました。リズムに乗って名前を呼び合うケニアの遊びにチャレンジしたり、けん玉や UNO で日本の遊びを紹介したりと、和やかな雰囲気を実際の遊びを通して英語を使った交流ができました。

「杵岐との交流」では杵岐の方とリモートで交流しながら、海岸のシーグラス探しをしました。リモートカメラを使い、自分たちで見つけたシーグラスで万華鏡づくりも楽しみました。

「ようこそ先輩」では、院内学級に在籍していた方の学校生活についての話を聞きました。「自分に合うか、合わないかを考えて学校選びをしてほしい」、「興味のあることを学んで、分からないことを学校で教えてもらうなどすれば、有意義に学校生活を送ることができる」とアドバイスがありました。また高等専修学校、専門学校で学んだプログラミングやゲームの作り方の簡単な紹介もありました。興味津々で話を聞き、時間いっぱいまで質問する生徒も複数いるなど、将来や自分の進路を考える貴重な時間となったようです。



☀ 作品紹介 ☀

授業で作った作品です。教室の壁面に飾り、季節を感じさせる彩りとなっています。また、防災についての新聞や、みんなでできるすごろくも作りました。



関西医科大学附属病院分教室 (枚 方)

♪ モンゴルオンラインツアー ♪

9月11日(月)に、モンゴルオンラインツアーを行いました。当日のモンゴルは快晴で、きれいな大自然の風景を見ることができました。

ガイドの方が丁寧に案内してくださいました。まずは、ゲルを案内してくれました。「ゲル」とは、伝統的なモンゴルの移動式住居です。部屋の中にはどんなものがあるかや生活の工夫など、詳しく説明してくださいました。その後は、モンゴルに関するクイズや質問をしたりする時間でした。クイズでは、3つの選択肢の中から答えを選びました。先生と相談しながら答えを選んだり、チーム間で正解数を勝負したりするなど、楽しく取り組むことができました。

質問コーナーでは、「インターネットで注文した品物はゲルに届きますか」や、「ゲルを組み立てるのにどれくらいの時間がかかりますか」など、たくさんの質問に答えていただきました。

モンゴルの魅力を知ることができた貴重な時間になりました。

♪ 杵岐オンライン交流 ♪

10月19日(木)に、杵岐とオンライン交流を行いました。杵岐は長崎県の離島です。今回は、シーグラス万華鏡を作成するための準備をしました。

はじめに杵岐とはどんな場所なのか、シーグラスとはどんなものかの説明を聞きました。その後、グループに分かれて、現地のボランティアの方にシーグラスを拾ってもらいました。「ここにみどりのシーグラスがある」や「青のシーグラスを探してほしい」とボランティアの方に伝えました。拾っていた貝殻やシーグラスを見て、「思っていたよりもたくさんある」と感想を述べていました。

最後に万華鏡の作り方を学びました。どんな万華鏡が完成するか楽しみです。

